
*
* 令和 6 年度 第 1 2 回 高 梁 市 農 業 委 員 会 総 会 会 議 録 *
*

高 梁 市 農 業 委 員 会

令和6年度 第12回高梁市農業委員会総会会議録

1. 令和7年3月10日 午後 1時30分 招集
2. 令和7年3月10日 午後 1時30分 開会
3. 令和7年3月10日 午後 2時40分 閉会
4. 会議の場所 高梁市役所 3階大会議室
5. 出席、欠席、遅参又は中途退場した委員の氏名

議席 番号	農 業 委 員 氏 名	出欠等 の 別	議席 番号	農 業 委 員 氏 名	出欠等 の 別	地区 番号	推 進 委 員 氏 名	出欠等 の 別
1	清 水 健 治	出	1 1	中 曾 浩 徳	出	1	山 川 光 男	出
2	三 村 憲 市	〃	1 2	藤 本 久 也	欠	2	西 村 匡 弘	〃
3	福 武 政 夫	〃	1 3	惣 田 敏 郎	出	3	小 見 山 力 信	〃
4	前 崎 輝 之	〃	1 4	田 平 太 郎	〃	4	河 原 里 美	〃
5	渡 邊 佳 明	遅参	1 5	伊 達 千 鶴 子	〃	5	平 松 弘	〃
6	小 野 貫 治	出	1 6	綱 島 謙 一	〃	6	山 元 憲 民	〃
7	小 物 博 子	〃	1 7	瀬 戸 川 伸 行	〃	7	野 村 幸 市	〃
8	小 野 昌 道	〃	1 8	土 岐 康 夫	〃			
9	佐 藤 俊 二	〃	1 9	小 西 雅 己	〃			
10	佐々木祥夫	〃						

6. 会議に出席した職員の職氏名

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
事務局長 書記 課長補佐	中藤宏和 藤代晋太郎 村上彰宏	主事	山内光貴		

7		本日の会議に付した議題とその結果			
		議案番号	件名		結果
		第53号	農地法第3条の規定による許可申請について	8件	許可
		第54号	農地法第5条の規定による許可申請について	1件	許可
		第55号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による 農用地利用集積計画の決定について	28件	決定
		第56号	高梁市地域計画の策定について		意見なし
		報告事項	農地法第18条第6項の規定による通知について		
8		署名委員			
			8番 小野昌道		
			9番 佐藤俊二		
9		議事の内容			
		令和6年度 第12回高梁市農業委員会総会会議録			
		令和7年3月10日(月) 高梁市役所 3階大会議室			

議 長	<p>それでは、本日の出席委員は、農業委員 17 名、推進委員 7 名です。過半数の委員が出席されていますので、会議は成立しております。只今から令和 6 年度第 1 2 回高梁市農業委員会総会を開会します。まず、本日の会議の議事録の署名委員の指名を行います。8 番小野委員と 9 番佐藤委員を指名いたします。</p> <p>それでは、議事に入ります。「第 5 3 号 農地法第 3 条の規定による許可申請について」を議題といたします。7 5 番について事務局から説明をお願いします。</p>
中藤局長	<p style="text-align: center;">－ 議案第 5 3 号 7 5 番朗読説明 －</p> <p>7 5 番は、譲受人が、譲渡人から、増反により申請農地の所有権を取得する案件です。申請農地は、畑 3 筆 1, 1 5 9 m²です。譲受人の通作距離は、1. 5 km 以内、耕作面積は 3, 5 0 7 m²、家族 3 人中耕作人は 2 人、対価は 1 0 アール当り 1 万 9 千円です。これらのことから、農作業にも常時従事するものと認められ、また、取得後の農地について利用できるものと認められます。さらに、周辺農地との調和についても現地調査を行い、支障を及ぼす恐れは無いものと判断いたしました。従いまして、農地法第 3 条第 2 項の不許可要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件については、3 月 4 日に担当委員と現地調査を行っています。地図については、8 ページに添付しておりますので、ご覧ください。</p>
議 長 惣田委員	<p>事務局から説明がありました。現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。</p> <p>当該農地は管理されており、問題ないと思います。柿や梅の木を植えるとのことでした。</p>
議 長	<p>現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。</p>
議 長	<p>(「なし」と呼ぶ者あり。)</p>
議 長	<p>なしとの声がありました。7 5 番について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>
議 長	<p>(挙手全員)</p>
議 長	<p>挙手全員ですので、7 5 番については許可とすることに決定しました。</p>
議 長	<p style="text-align: center;">(渡邊委員到着)</p>
中藤局長	<p>次に、7 6 番について事務局から説明をお願いします。</p>
中藤局長	<p style="text-align: center;">－ 議案第 5 3 号 7 6 番朗読説明 －</p> <p>7 6 番は、譲受人が、譲渡人から増反により申請農地の所有権を取得する案件です。申請農地で田については、1 筆 2, 3 2 9 m²です。畑については、1 筆 1 8 m²、合計 2 筆で 2, 3 4 7 m²です。譲受人の通作距離は、2 km 以内、耕作面積は 4, 8 8 7 m²、家族 3 人中耕作人は 3 人、対価は 1 0 アール当り 5 万円です。これらのことから、農作業にも常時従事するものと認められ、また、取得後の農地について利用できるものと認められます。さらに、周辺農地との調和についても現地調査を行い、支障を及ぼす恐れは無いものと判断いたしました。従いまして、農地法第 3 条第 2 項の不許可要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件については、3 月 7 日に担当委員と現地調査を行っています。地図については、9 ページから 1 0 ページに添付しておりますので、ご覧ください。</p>
議 長 田平委員	<p>事務局から説明がありました。現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。</p> <p>畑は 1 8 m²となっておりますが、1 月総会で諮った案件の残りの農地となります。田も綺麗に管理されていました。</p>
議 長	<p>現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。</p>
議 長	<p>(「なし」と呼ぶ者あり。)</p>
議 長	<p>なしとの声がありました。7 6 番について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>

議 長	<p>(挙手全員) 挙手全員ですので、76番については許可とすることに決定しました。 次に、77番について事務局から説明をお願いします。</p>
中藤局長	<p>— 議案第53号77番朗読説明 —</p> <p>77番は、譲受人が、譲渡人から新規就農により申請農地の所有権を取得する案件です。申請農地で田については、1筆657㎡です。畑については、3筆2,122㎡、合計4筆で2,779㎡です。譲受人の通作距離は、50m以内、耕作面積は0㎡、営農計画書を提出していただいております。家族1人中耕作人は1人、対価は10アール当り10万円です。これらのことから、農作業にも常時従事するものと認められ、また、取得後の農地について利用できるものと認められます。さらに、周辺農地との調和についても現地調査を行い、支障を及ぼす恐れは無いものと判断いたしました。従いまして、農地法第3条第2項の不許可要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件については、3月5日に担当委員と現地調査を行っています。地図については、11ページから12ページに添付しておりますので、ご覧ください。</p>
議 長	<p>事務局から説明がありましたが、現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。</p>
綱島委員	<p>一部休耕地もありましたが、全体的に草刈等はされていまして。</p>
議 長	<p>現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。</p>
議 長	<p>(「なし」と呼ぶ者あり。)</p>
議 長	<p>なしとの声がありました。77番について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>
議 長	<p>(挙手全員)</p>
議 長	<p>挙手全員ですので、77番については許可とすることに決定しました。</p>
議 長	<p>次に、78番について事務局から説明をお願いします。</p>
中藤局長	<p>— 議案第53号78番朗読説明 —</p>
中藤局長	<p>78番は、譲受人が、譲渡人から空き家バンク利用により申請農地の所有権を取得する案件です。申請農地は、田2筆3,661㎡です。譲受人の通作距離は、1km以内、耕作面積は0㎡、営農計画書を提出していただいております。家族4人中耕作人は3人、対価は10アール当り2万3千円です。この案件につきましては、説明いたしましたとおり空き家バンク利用によるものであり、通作距離は備考欄に記載しております住所から計算しております。これらのことから、農作業にも常時従事するものと認められ、また、取得後の農地について利用できるものと認められます。さらに、周辺農地との調和についても現地調査を行い、支障を及ぼす恐れは無いものと判断いたしました。従いまして、農地法第3条第2項の不許可要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件については、3月7日に担当委員と現地調査を行っています。地図については、13ページから14ページに添付しておりますので、ご覧ください。</p>
議 長	<p>事務局から説明がありましたが、現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。</p>
伊達委員	<p>田は綺麗に耕作されていまして。譲受人の方も引き続き耕作されると思います。</p>
議 長	<p>現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。</p>
議 長	<p>(「なし」と呼ぶ者あり。)</p>
議 長	<p>なしとの声がありました。78番について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>
議 長	<p>(挙手全員)</p>

議 長	<p>挙手全員ですので、78番については許可とすることに決定しました。 次に、79番について事務局から説明をお願いします。</p>
中藤局長	<p style="text-align: center;">－ 議案第53号79番朗読説明 －</p> <p>79番は、譲受人が、譲渡人から贈与により申請農地の所有権を取得する案件です。申請農地で田については、3筆1, 425㎡です。畑については、6筆4, 184㎡、合計9筆で5, 609㎡です。譲受人の通作距離は、50m以内、耕作面積は0㎡、営農計画書を提出していただいております。家族2人中耕作人は2人、対価は無償です。この案件につきましては、兄である譲渡人が遠方で耕作できないため、地元に住んでいる弟である譲受人に無償で譲り渡すものです。これらのことから、農作業にも常時従事するものと認められ、また、取得後の農地について利用できるものと認められます。さらに、周辺農地との調和についても現地調査を行い、支障を及ぼす恐れは無いものと判断いたしました。従いまして、農地法第3条第2項の不許可要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件については、3月4日に担当委員と現地調査を行っています。地図については、15ページに添付しておりますので、ご覧ください。</p>
議 長 小西代理	<p>事務局から説明がありましたが、現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。 譲受人の方は14、5年前に転出されていましたが、この度、家を新築されました。当該農地は荒廃していると思っていましたが、綺麗な状態になっていました。</p>
議 長	<p>現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。</p>
議 長	<p>(「なし」と呼ぶ者あり。)</p>
議 長	<p>なしとの声がありました。79番について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>
議 長	<p>(挙手全員)</p>
議 長	<p>挙手全員ですので、79番については許可とすることに決定しました。</p>
中藤局長	<p>次に、関連がありますので、80番－1及び80番－2について事務局から説明をお願いします。</p>
中藤局長	<p style="text-align: center;">－ 議案第53号80番－1及び80番－2朗読説明 －</p> <p>この2件の案件につきましては、同一人間の所有権移転であります。一部の農地で共有持分移転が含まれていましたので、議案を2件に分けて提出させていただいております。</p> <p>まず、通常の所有権移転である80番－1について説明させていただきます。譲受人が、譲渡人から空き家バンク利用により申請農地の所有権を取得する案件です。申請農地で田については、1筆188㎡です。畑については、1筆25㎡で、合計2筆で213㎡です。譲受人の通作距離は、20m以内、耕作面積は0㎡、営農計画書を提出していただいております。家族2人中耕作人は2人、対価は10アール当り7万7千円です。</p> <p>80番－2については、譲受人譲渡人、譲受人の状況、対価は同様であり、譲渡人の共有持分が3分の2となっています。申請農地は、畑1筆477㎡です。この2件の案件につきましては、説明いたしましたとおり空き家バンク利用によるものであり、通作距離は備考欄に記載しております住所から計算しております。これらのことから、農作業にも常時従事するものと認められ、また、取得後の農地について利用できるものと認められます。さらに、周辺農地との調和についても現地調査を行い、支障を及ぼす恐れは無いものと判断いたしました。従いまして、農地法第3条第2項の不許可要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件については、3月5日に担当委員と現地調査を行っています。地図については、16ページに添付しておりますので、ご覧ください。</p>

議 長 綱島委員 議 長	事務局から説明がありました。現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。 申請農地は綺麗に管理されていて、問題ないと思います。 現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。
議 長 議 長	（「なし」と呼ぶ者あり。） なしとの声がありました。80番-1及び80番-2について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。 （挙手全員） 挙手全員ですので、80番-1及び80番-2については許可とすることに決定しました。
中藤局長	次に、81番について事務局から説明をお願いします。 — 議案第53号81番朗読説明 — 81番は、譲受人が、譲渡人から贈与により申請農地の所有権を取得する案件です。申請農地で田については、5筆7,108㎡です。畑については、3筆1,847㎡、合計8筆で8,955㎡です。譲受人の通作距離は、19.5km以内、耕作面積は0㎡、営農計画書を提出していただいております。家族2人中耕作人は2人、対価は無償です。この案件につきましては、親子間での生前贈与です。これらのことから、農作業にも常時従事するものと認められ、また、取得後の農地について利用できるものと認められます。さらに、周辺農地との調和についても現地調査を行い、支障を及ぼす恐れは無いものと判断いたしました。従いまして、農地法第3条第2項の不許可要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件については、3月5日に担当委員と現地調査を行っています。地図については、17ページに添付しておりますので、ご覧ください。
議 長 小物委員 議 長	事務局から説明がありました。現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。 現地は稲の作付けはされていませんでしたが、果樹の作付けがあり、引き続き耕作されると思います。 現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。
議 長 議 長	（「なし」と呼ぶ者あり。） なしとの声がありました。81番について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。 （挙手全員） 挙手全員ですので、81番については許可とすることに決定しました。
中藤局長	次に、82番について事務局から説明をお願いします。 — 議案第53号82番朗読説明 — 82番は、譲受人が、譲渡人から増反により申請農地の所有権を取得する案件です。申請農地で田については、3筆2,207㎡です。畑については、2筆247㎡、合計5筆で2,454㎡です。譲受人の通作距離は、7km以内、耕作面積は26,630㎡、家族2人中耕作人は1人、対価は10アール当り20万円です。これらのことから、農作業にも常時従事するものと認められ、また、取得後の農地について利用できるものと認められます。さらに、周辺農地との調和についても現地調査を行い、支障を及ぼす恐れは無いものと判断いたしました。従いまして、農地法第3条第2項の不許可要件には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件については、3月4日に担当委員と現地調査を行っています。地図については、18ページに添付しておりますので、ご覧ください。
議 長 三村委員	事務局から説明がありました。現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。 譲受人の方の職場から近い農地で、親戚との売買とのこと。草は多少生えている程度で、日常的な管理はされているよう

議 長	<p>した。</p> <p>現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。</p> <p>（「なし」と呼ぶ者あり。）</p>
議 長	<p>なしとの声がありました。82番について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>
議 長	<p>（挙手全員）</p>
議 長	<p>挙手全員ですので、82番については許可とすることに決定しました。</p> <p>次に、「議案第54号 農地法第5条の規定による許可申請について」を議題といたします。33番について事務局から説明をお願いします。</p>
中藤局長	<p style="text-align: center;">－ 議案第54号33番朗読説明 －</p>
	<p>33番については、転用者が、譲渡人から申請農地を取得し、露天駐車場に転用するものです。申請農地は、田1筆786㎡です。この農地の農地区分は、第2種農地であり転用地の10アール当りの価格は11万5千万円です。施設の概要としては、露天駐車場18区画786㎡です。なお、この案件につきましては、令和4年度に農業振興地域農用地から除外しております。なお、許可基準に沿って検討いたしましたが、信用につきましては、過去に違反転用等はありません。転用行為の妨げとなる権利を有する者の同意につきましては、該当がありません。行政庁の免許、許可、認可等の処分の見込みにつきましても、該当がありません。以上のことから、農地法第5条第2項の不許可要件には該当せず、許可要件の全てを満たしていると考えます。なお、この案件につきましては、3月4日に担当委員と現地調査を行っています。地図等は、19ページから20ページに添付しておりますので、ご覧ください。</p>
議 長	<p>事務局から説明がありました。現地を調査した委員さんから報告があればお願いします。</p>
惣田委員	<p>申請農地は綺麗に管理されており、特に問題ないと思います。</p>
議 長	<p>現地の状況は、ただ今報告のあったとおりです。何か発言はありますか。</p>
議 長	<p>（「なし」と呼ぶ者あり。）</p>
議 長	<p>なしとの声がありました。33番について許可とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>
議 長	<p>（挙手全員）</p>
議 長	<p>挙手全員ですので、33番については許可とすることに決定しました。</p>
藤代書記	<p>続きまして、「議案第55号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。事務局、1番から19番について説明をお願いします。</p>
	<p>それでは、4ページをご覧ください。農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定についてご説明いたします。公告日は令和7年3月19日、利用権の設定を受ける者は18名、利用権の設定をする者は28名、利用権の設定をする件数は28件、利用権設定面積は81,326㎡となっています。各筆明細について説明いたします。</p>
	<p style="text-align: center;">－ 議案書にもとづいて、1番から19番の個別の農用地利用集積計画の内容を朗読説明 －</p>
議 長	<p>それでは、1番から19番について発言をお願いします。</p>
議 長	<p>（「なし」と呼ぶ者あり。）</p>
議 長	<p>なしとの声がありました。1番から19番について採決を採ります。1番から19番について決定とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>

議 長	(挙手全員) 挙手全員ですので、1番から19番については決定しました。 農業委員会会議規則第18条の規定により、前崎委員の除斥を求めます。 (前崎委員退席)
議 長 藤代書記	事務局、20番から21番について説明をお願いします。 － 議案書にもとづいて、20番から21番の個別の農用地利用集積計画の内容を朗読説明 －
議 長	それでは、20番から21番について発言をお願いします。 (「なし」と呼ぶ者あり。)
議 長	なしとの声がありました。20番から21番について採決を採ります。20番から21番について決定とすることに賛成の委員の挙手を求めます。
議 長	(挙手全員) 挙手全員ですので、20番から21番については決定しました。前崎委員の除斥を解きます。 (前崎委員着席)
議 長	農業委員会会議規則第18条の規定により、河原委員の除斥を求めます。 (河原委員退席)
議 長 藤代書記	事務局、22番について説明をお願いします。 － 議案書にもとづいて、22番の個別の農用地利用集積計画の内容を朗読説明 －
議 長	それでは、22番について発言をお願いします。 (「なし」と呼ぶ者あり。)
議 長	なしとの声がありました。22番について採決を採ります。22番について決定とすることに賛成の委員の挙手を求めます。
議 長	(挙手全員) 挙手全員ですので、22番については決定しました。河原委員の除斥を解きます。 (河原委員着席)
議 長	農業委員会会議規則第18条の規定により、福武委員の除斥を求めます。 (福武委員退席)
議 長 藤代書記	事務局、23番について説明をお願いします。 － 議案書にもとづいて、23番の個別の農用地利用集積計画の内容を朗読説明 －
議 長	それでは、23番について発言をお願いします。 (「なし」と呼ぶ者あり。)
議 長	なしとの声がありました。23番について採決を採ります。23番について決定とすることに賛成の委員の挙手を求めます。
議 長	(挙手全員) 挙手全員ですので、23番については決定しました。福武委員の除斥を解きます。 (福武委員着席)
議 長	事務局、24番から28番について説明をお願いします。

藤代書記 議長	<p style="text-align: center;">－ 議案書にもとづいて、24番から28番の個別の農用地利用集積計画の内容を朗読説明 －</p> <p>それでは、24番から28番について発言をお願いします。 （「なし」と呼ぶ者あり。）</p>
議長	<p>なしとの声がありました。24番から28番について採決を採ります。24番から28番について決定とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p>
議長	<p>（挙手全員） 挙手全員ですので、24番から28番については決定しました。</p>
山内主事 議長	<p>続きまして、「議案第56号 高梁市地域計画の策定について」を議題といたします。事務局、説明をお願いします。</p>
西村委員	<p style="text-align: center;">－ 議案書にもとづいて、高梁市地域計画の策定について内容を朗読説明 －</p> <p>それでは、議案第56号について、発言をお願いします。 「地域計画内農地」欄に記載されている面積が地図内の赤枠の農地と同じという理解でいいですか。</p>
山内主事 田平委員	<p>そうです。 地図内の作目で一部異なっているものがあるようなのですが修正することはできますか。</p>
山内主事 山元委員	<p>まだ修正可能な段階なので、教えていただければ修正いたします。 地図内の赤枠で囲まれていない農地の取り扱いはどのようになりますか。</p>
山内主事 惣田委員	<p>地域計画外という扱いになりますが、制度上、地域計画内にする必要があればその都度対応するようになります。 特定の農家の状況を教えてもらうことはできますか。</p>
山内主事 議長	<p>また個別にお伝えさせていただきます。 他に発言はありますか。 （「なし」と呼ぶ者あり。）</p>
議長	<p>なしとの声がありました。議案第56号について採決を採ります。議案第56号について意見なしと答申することに賛成の委員の挙手を求めます。</p>
議長	<p>（挙手全員） 挙手全員。議案第56号については意見なしと答申することに決定しました。</p>
藤代書記 議長	<p>次に、「報告事項 農地法第18条第6項の規定による通知について」を事務局から説明をお願いします。</p>
中曾委員 藤代書記	<p style="text-align: center;">－ 議案書にもとづいて、通知の内容を朗読説明 －</p> <p>説明が終わりましたが、発言をお願いします。 一度に多くの農地が解約になるようですが、その後どのような予定か分かりますか。</p>
瀬戸川委員 議長	<p>ほとんどの農地については耕作者不在の状態になると思われます。 一部は新規就農者のために造成予定の農地もあります。</p>
議長	<p>他に発言はありますか。 （「なし」と呼ぶ者あり。） なしとの声がありました。</p>
	<p>以上で、本日の議案の審議はすべて終了しました。それでは、以上をもちまして、高梁市農業委員会第12回総会を閉会します。</p>

令和7年3月10日

会 長 土 岐 康 夫

8 番 小 野 昌 道

9 番 佐 藤 俊 二